

# 福島県における環境放射線モニタリング体制

福島県では、みなさんの安全・安心を確保するため、空間線量率\*の測定や環境試料(大気、水質、土壌など)に含まれる放射性物質の分析をし、測定結果を公表しています。

## 発電所周辺監視

原子力発電所周辺における、新たな放射性物質の放出による環境への影響を監視するために実施しています。

## 全県モニタリング

原発事故により放出された放射性物質による影響の推移を把握するため、県内の各地において実施しています。

福島県における環境放射線モニタリング体制

## 1 環境放射線モニタリング

### 環境試料の測定

県内で採取した大気、水質、土壌などの環境試料に含まれる放射性物質の分析をしています。

### 空間線量率の測定

#### ●局舎型モニタリングポスト

原子力発電所からの新たな放射性物質の放出による環境への影響を監視するため、原子力発電所から概ね30km圏内の周辺地域に42局設置されています。



### 空間線量率の測定

#### ●リアルタイム線量測定システム

子どもが多く集まる場所の空間線量率を把握するために県内の学校や保育所、公園などに約2,900台設置されています。



#### ●可搬型モニタリングポスト

空間線量率の変化を把握するために、県内の公共施設などに約570台設置されています。



#### ●移動モニタリング

観光地や集会所など人が多く集まる場所をサーベイメータにより測定しています。

#### ●走行サーベイ

自動車に放射線測定器を設置して走行し、走行経路の空間線量率を測定しています。一部の路線バスなどにも設置し、測定を行っています。

## 2 データの監視・分析、評価・確認

#### ●監視・分析

福島県環境創造センターで、空間線量率の常時監視や収集・蓄積した環境放射線のデータの解析を行っています。

#### ●評価・確認

福島県では原子力発電所周辺のモニタリングの結果を評価する「環境モニタリング評価部会」を設置しています。部会は、放射線管理や環境放射能、水資源学などの専門家と国、県、市町村により構成されており、四半期に1度開催しています。

## 3 データの公表

●福島県ホームページ

●福島県放射能測定マップ など

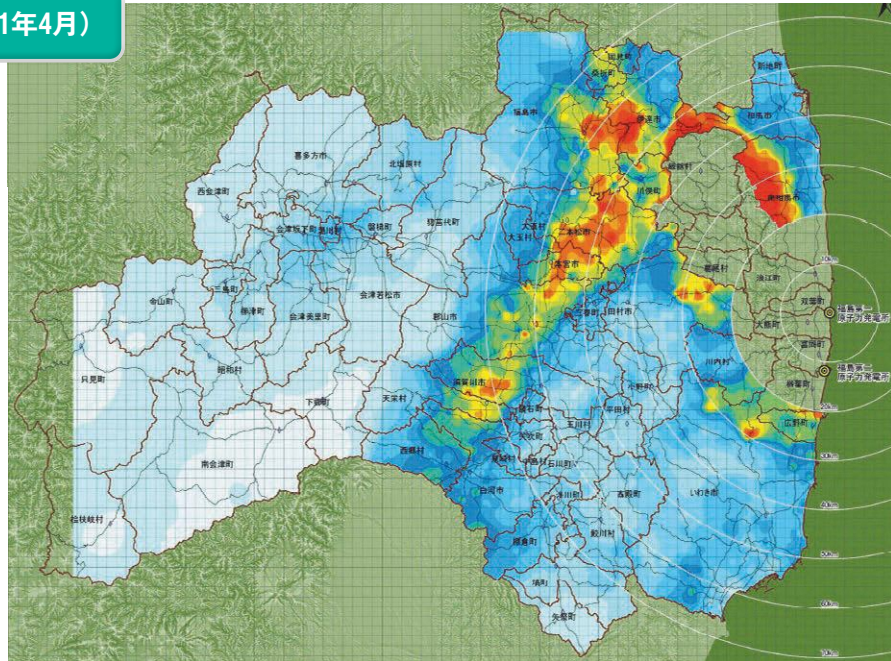
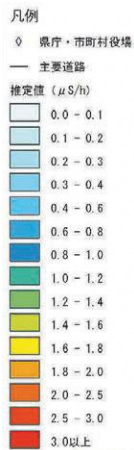
11ページ参照

\*空間線量率：空間線量とは、空間における放射線の量(強さ)で、一般に大気、大地からのガンマ線、宇宙線などが含まれる。ある一定の空間で計測される単位時間当たりの線量を空間線量率という。

# 福島県内の空間線量率の変化

福島県内の空間線量率は、平成23年4月時点に比べ、大きく減少してきています。

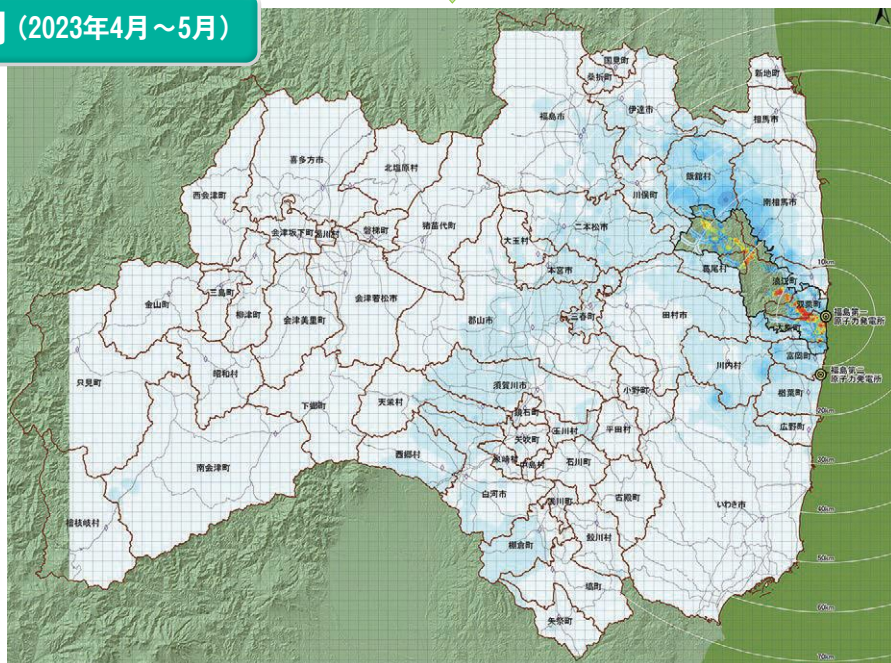
平成23年4月 (2011年4月)



国土地理院「基盤地図情報数値標高モデル」、国土交通省国土政策局「国土数値情報(行政区域、道路)」を使用し作成。



令和5年4月～5月 (2023年4月～5月)



国土地理院「基盤地図情報数値標高モデル」、国土交通省国土政策局「国土数値情報(行政区域、道路)」を使用し作成。  
※帰還困難区域で実施した走行サーベイ(令和5年9月～10月実施)の測定結果を追加。

中通り地方と浜通り地方では、放射性物質の自然減衰や除染の効果が確実に表れています。  
また、会津地方は原発事故前の空間線量率に回復してきています。



# 数値で見てみよう

## 福島県内の空間線量率

単位：μSv/h

測定地点 測定年月 ※1	福島市 ※2	郡山市	白河市	会津若松市	南会津町	南相馬市	いわき市
事故前(平成21年度) ※3	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04	0.05	0.06
平成23年4月	1.91	1.83	0.67	0.19	0.08	0.63	0.37
平成23年9月	1.00	0.88	0.42	0.13	0.08	0.42	0.18
平成24年9月	0.69	0.51	0.21	0.09	0.06	0.37	0.10
平成25年9月	※4 0.33	※4 0.17	0.12	0.07	0.05	0.15	0.09
平成26年9月	0.24	0.14	0.10	0.07	0.05	0.12	0.08
平成27年9月	0.20	0.12	0.09	0.06	0.04	0.09	0.07
平成28年9月	0.18	0.10	※4 0.08	0.06	0.04	0.08	0.07
平成29年9月	0.15	0.09	0.07	0.05	0.04	※4 0.08	0.06
平成30年9月	0.14	0.09	0.07	0.05	0.04	0.07	0.06
令和元年9月	0.13	0.08	0.06	0.05	0.04	0.07	0.06
令和2年9月	0.13	0.07	0.06	0.05	0.04	0.06	0.06
令和3年9月	0.12	0.07	0.06	0.05	0.04	0.06	0.06
令和4年9月	0.12	0.07	0.06	0.05	0.04	0.06	0.06
令和5年9月	0.11	0.07	0.06	0.05	0.04	0.06	0.06

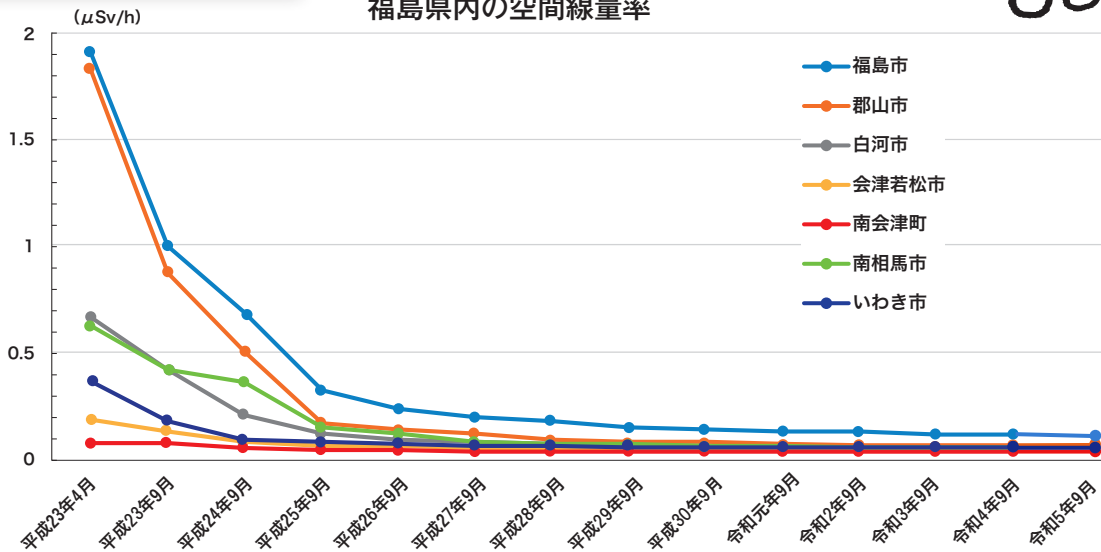
- ※1 月間平均値を記載。(平成21年度を除く)
- ※2 福島市が県北保健福祉事務所、その他は県合同庁舎にて測定。(平成21年度を除く)
- ※3 平成21年度の数値は放射線レベル調査結果。  
 福島市：平成21年8月18日(県東分庁舎) 郡山市：平成21年8月11日(麓山公園)  
 白河市：平成21年8月11日(県白河合同庁舎) 会津若松市：平成21年8月19日(会津鶴ヶ城公園)  
 南会津町：平成21年8月11日(丸山公園) 南相馬市：平成21年8月19日(錦公園)  
 いわき市：平成21年8月18日(県いわき合同庁舎)
- ※4 福島市と郡山市は平成25年4~5月、白河市は平成28年6月、南相馬市は平成28年12月に除染実施。
- ※上記測定地点に帰還困難区域は含まれていない。

現在は、県内全域が低い値で安定しているね！



# グラフで見てみよう

## 福島県内の空間線量率

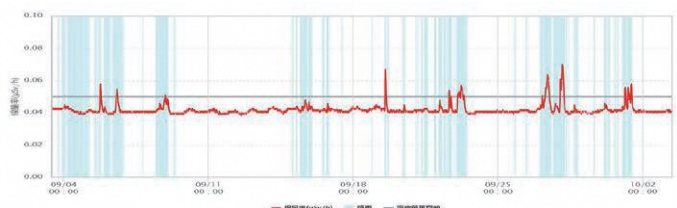


- ※月間平均値を記載。
- ※福島市が県北保健福祉事務所、その他は県合同庁舎にて測定。
- ※福島市と郡山市は平成25年4~5月、白河市は平成28年6月、南相馬市は平成28年12月に除染実施。
- ※上記測定地点に帰還困難区域は含まれていない。

### ● 天気による放射線量の変化

放射線量は、天気によって変動します。例えば、雨が降ると大気中の自然由来の放射性物質が地面に落ち、放射線量が上がることがあります。また、雪が積もると地面からの放射線が遮られ、下がることがあります。

南相馬市萱浜局の空間線量率(令和5年9月3日~10月3日)



↑ 水色の部分が雨が降った時間。空間線量率(赤い線)が上がっていることがわかる。



# 福島県ホームページ



<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16025d/>

空間線量率の測定結果

モニタリングポストによる測定結果 (リアルタイム測定)

空間線量率の測定結果は「福島県ホームページ」と「福島県放射能測定マップ」で公表しています。

放射能測定マップ

モニタリングポスト

サーベイメータによる測定結果 (空間線量率)

放射能測定マップ

放射能測定マップ

放射能測定マップ

モニタリングポストによる測定や、環境試料の測定結果は「福島県ホームページ」と「福島県放射能測定マップ」で公表しているよ。

## POINT

アイコンをクリックすると、モニタリングポストやサーベイメータ、放射性物質の測定結果を確認することができます。

また、原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書や環境モニタリング評価部会の資料も掲載しています。



# 福島県放射能測定マップ



<http://fukushima-radioactivity.jp/pc/>

福島県放射能測定マップ

Fukushima prefecture radioactivity measurement map

このサイトは福島県が運営しています

空間線量率

0.11μSv/h

測定方法

モニタリングポスト

サーベイメータ測定

リアルタイム線量測定システム

## POINT

foreign language

英語、中国語、韓国語にも対応しています。

## POINT

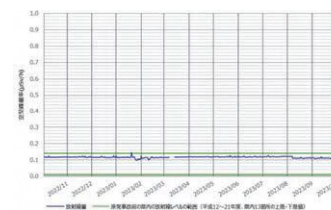
他の日時のデータを見る

他の日時の測定結果を検索することができます。

## POINT

グラフを見る

空間線量率のグラフが表示されます。



## POINT

空間線量率によってアイコンの色を分けて表示しています。

## POINT

測定方法によってアイコンを分けて表示しています。アイコンをクリックすると、測定結果を確認することができます。

編集・発行 福島県危機管理部放射線監視室

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16

TEL 024-521-8498 / FAX 024-521-8368

令和6年3月発行